

# 価値を生み出す開発力

新しい価値をもった製品を開発し、新しい文化を創造する。  
「ゼロから1を生む」ことがカシオの開発です。

# 0 → 1

## ゼロから1を生む独創の機能美

カシオの製品開発では、斬新な企画を大切にしています。ユーザーが予想していなかったような新しい価値を生み出すには、既成概念にとらわれない発想から考えることが必要だからです。「EXILIM」EX-TR100は、今までのデジタルカメラの常識を一変させる大胆なデザインを採用。自在に動くフレームと、回転するレンズが、今までにない使い方を提案し、手軽に撮る楽しみを最大限に高めます。デザインと機能が一体となった、カシオならではのプロダクトデザインです。



※画面は「HDR アート」使用時のものです。

## デザインが用途を“創造”

手でもつ、自立させる、壁にかける、といったさまざまなスタイルで、今まで撮れなかったアングルでの撮影や、手軽な据え置きでの動画撮影といった使い方を提供します。もちろん、最新鋭の画像エンジンが、期待を裏切らない画質を提供します。

カムコーダーのようにもつ

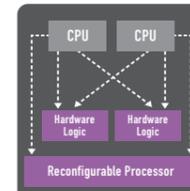
自立させる

壁にかける



### 01 デジタル技術 デジタルで不可能を可能にする

デジタルカメラの「EXILIMエンジンHS」では、高速で分散処理を行うマルチCPUと、ハードウェアでありながら回路自身が柔軟に書き変わる「リコンフィギュラブル回路」により、複雑な画像処理を瞬時に行います。逆光・夜景などの状況を判断してノイズを抑え、美しい画像を記録します。



### 02 省電力 小さなパワーで賢く動く

電波を受信するアナログ回路とデータを処理するデジタル回路を一体化できる、業界初のオールバンドCMOS受信LSIにより、携帯電話などの1,000分の1程度の微小電力で安定して動作する電波時計用回路を実用化。「マルチバンド6」モデルから採用しています。



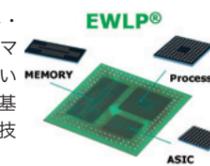
### 03 耐久性 いつでも使える安心感

「G-SHOCK」のガラス面、ボタン、裏蓋は、落下時も直接接地しないようにデザイン。心臓部のモジュールは、中空構造の中に浮いた形にレイアウトされ、各モジュール内の重要部品も緩衝材で守られています。



### 04 小型化 小さく、薄く、軽く

小型・高性能・高信頼性・低コスト・省材料な半導体パッケージとして、スマートフォンなどで急速に利用拡大しているWLP<sup>※1</sup>。さらに、WLPをシステム基板に内蔵した、最先端の高密度実装技術「EWLP<sup>※2</sup>」も開発しました。



※1 WLP: Wafer Level Package ウエハー状態のままの再配線形成、電極端子形成と樹脂封止を行うことを可能にしたLSIパッケージ。  
※2 EWLP: Embedded Wafer Level Package

### 05 使いやすさ 誰にでも使いやすく

電卓の上位機種では確実に間違いなく操作できるよう、わずかに1~9のキーの表面をへこませ、0などの手前のキーは指を引きながらはじけるよう、ゆるやかな凸型にしています。



## 進化する5つのコア・テクノロジー

CASIO CORE-TECHNOLOGY

カシオは、斬新な発想を製品として実現するため、5つのコア・テクノロジーを絶えず進化させています。

## 知的資産の着実な積み重ね

知的資産の強化のため、特許の出願と権利化に力を入れています。国内での登録特許の存続件数(当該年次末において失効した特許を除く)は速いペースで増加を続けています。

■ 総有効特許件数  
● 順位  
大学、研究機関および外国籍企業を除く  
日本企業9,372社を対象に当社集計

国内での登録特許の存続件数と順位(当該年次末において失効した特許を除く)



次世代技術への挑戦

## スマートフォンのパートナー 『Bluetooth Low Energy搭載G-SHOCK』

近距離無線通信規格のBluetooth Low Energyを搭載したG-SHOCKが、腕時計の新しい使い方を提案します。例えばスマートフォンと連携することで、メール着信時のタイトル表示や時計側からスマートフォ

ンへの操作が可能になります。また、将来的には健康器具やゲーム機、パソコンなど身近にある機器への応用も想定でき、腕時計本来の機能に情報機器としての用途が加わり、時計の利便性が大いに広がります。